



つながる・にぎわう・ひろがる 柏崎市新庁舎―まちとつながる市民の雁木ひろば

# 新庁舎の設計者が決まりました

新庁舎建設基本設計業務公募型プロポーザルの2次審査の公開ヒアリングを、6月19日(日)に文化会館アルフォーレで行いました。その結果、株佐藤総合計画が最優秀者になりました。

今回の審査は、設計条件に合わせて適切な設計ができる設計者を選定したものです。提案内容がそのまま新庁舎の設計になるわけではありません。

※提案書は、新庁舎整備室でご覧いただけます。審査の講評は、市ホームページに掲載しています。

## ■基本設計の契約を締結

最優秀者の株佐藤総合計画と基本設計業務の業務委託契約を締結しました。

今後は、市民ワークショップや市民説明会などを開催し、市民の皆さんの意見をお

聴きしながら、設計を進めていきます。

## ■新庁舎整備室

☎ 41・5173

FAX 23・5116

## 最優秀者の審査講評

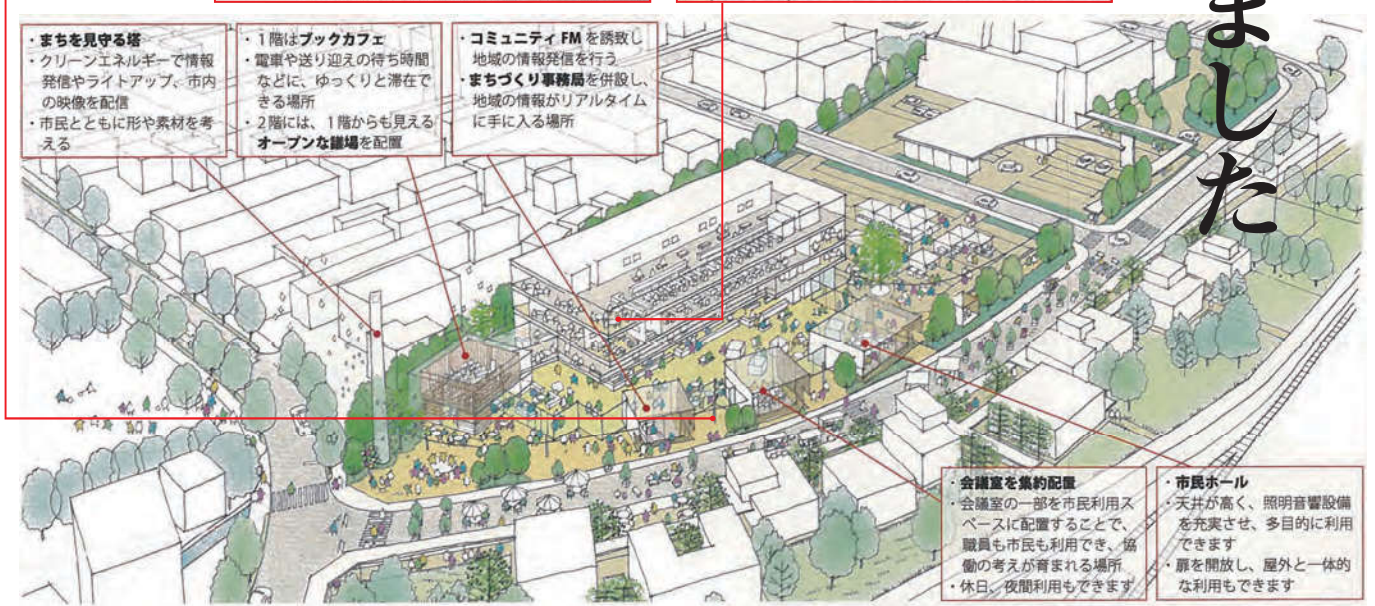
(抜粋)

### 設計

- 冬の北西風への配慮がある
- 大きなひさしの空間で、駅や周囲からやって来る人を迎え入れるような外観である
- 人々が交流し、さまざまな活動ができるスペースがある

### 庁舎機能と形状

- 簡素で機能的な視点で考えられている
- 維持管理やコストを意識している



**・まちを見守る塔**  
 ・クリーンエネルギーで情報発信やライトアップ、市内の映像を配信  
 ・市民とともに形や素材を考える

・1階はブックカフェ  
 ・電車を送り迎えの待ち時間などに、ゆっくりと滞在できる場所  
 ・2階には、1階からも見えるオープンな遊場を配置

・コミュニティFMを誘致し地域の情報発信を行う  
 ・まちづくり事務局を併設し、地域の情報がリアルタイムに手に入る場所

・会議室を集約配置  
 ・会議室の一部を市民利用スペースに配置することで、職員も市民も利用でき、協働の考えが育まれる場所  
 ・休日、夜間利用もできます

・市民ホール  
 ・天井が高く、照明音響設備を充実させ、多目的に利用できます  
 ・扉を開放し、屋外と一体的な利用もできます

▲提案された空間イメージ